

子猫を見つけてもさわらないで

春から初夏にかけては、野外で飼い主のいない猫が出産し、子猫を見かけることが多くなる季節です。野外で子猫を見かけた際、どうしたほうがいいのでしょうか。

子猫は母猫が子育てしています。

生まれて間もない小さな子猫が無事育つには母猫と一緒にいるのが一番安全です。

産まれたばかりの子猫は母乳をのむことで病気を予防するための免疫を獲得するので、健康に育つためにも、親子を引き離さないでください。

母猫が子猫のそばに見当たらないとしても、多くの場合は近くにいますので、見守ってあげてください。



人が触ると母猫の育児放棄につながります。

子猫を見つけたので保護してほしいとご相談を受けることがあります。

母猫がエサを求めてそばを離れているだけだったり、引っ越しの途中かもしれません。

そんな時に人間が子猫を触ったりすると「におい」がうつり、人間を警戒して母猫が育児を放棄する事もあります。

数日は母猫がお世話をしに来ているか、子猫が弱っていないか

観察してください。

母猫がずっとお世話しておらず子猫が弱っているような場合には、お近くの保健福祉事務所にご相談ください。



愛護動物の遺棄は犯罪です。

猫を遺棄する(捨てる)ことは、犯罪です。

子猫とともに置手紙がある、入れ物に子猫を入れ封がしてあるといった猫の遺棄を発見した場合は、警察へ**通報してください。**



飼い主のいない猫を見つけた あなたはどうしたい？

猫は犬と異なり飼い方に規制がありません。

もともと飼われていた猫が捨てられたり、迷ったりして地域に居ついたのが飼い主のいない猫です。

無責任な餌やりにより猫が過剰に繁殖して、飼い主がはっきりしない猫がどんどん増えていきます。

そのため、飼い主のいない猫による被害やトラブルが増加し、地域住民の生活環境にも悪影響を及ぼすことになります。

動物愛護の観点から猫を捕まえて処分することはできません。



そこに居られては困る場合 → 引っ越ししてもらいましょう

そこに居られては困るというのであれば、子育て中の猫が何度も引っ越しをする習性を逆手に、居心地の悪い場所と思わせて引っ越ししてもらいましょう。

※敷地内で猫を捕まえて移動させた場合、動物の遺棄になるおそれがあります。

【猫に引っ越ししてもらうために】

猫の隠れ場所をなくす	家の周辺を片付け、身を隠す場所をなくす
猫の嫌がるにおいのものを置く	コーヒーの粉・木酢液や竹酢液をまいておく 香りの強いハーブや植物を植える
嫌な音を出す機械を置く	超音波発生装置を設置する



子猫を飼いたい・飼い主を探したい → 最後まで責任を持つ心構えで保護してください

子猫を保護する場合、保護した人に責任が伴います。

行政では猫を引き取ったり、あなたに代わって飼い主探しなどを行ったりしません。

保護する場合は、自身で子猫を最後まで面倒を見る覚悟で臨んでください。

母猫がいる場合は離乳するまで待ちましょう。



見守りたい → 飼い主のいない猫を増やさないために

子猫が独り立ちするまで見守りたい場合は、餌を与えず、引っ越しを待ちましょう。

餌を与えると独り立ち後も居付いて、近隣に迷惑をかける恐れがあります。



保健福祉事務所の連絡先

管轄市町	管轄保健福祉事務所	電話番号
佐賀市,多久市,小城市,神埼市, 吉野ヶ里町	佐賀中部保健福祉事務所 衛生対策課	0952-30-1350
鳥栖市,基山町,上峰町,みやき町	鳥栖保健福祉事務所 衛生対策課	0942-83-2162
唐津市,玄海町	唐津保健福祉事務所 衛生対策課	0955-73-1131
伊万里市,有田町	伊万里保健福祉事務所 衛生対策課	0955-23-2103
武雄市,鹿島市,嬉野市,大町町, 江北町,白石町,太良町	杵藤保健福祉事務所 衛生対策課	0954-23-3501